

～あべのハルカスで病気の治療や予防について学ぼう～

ハルカス大学「MedCity21 医学講座」

大阪公立大学医学部附属病院は公立大学法人として、健診事業を行う全国初の施設として、先端予防医療部附属クリニックMedCity21をあべのハルカス21階に開設いたしました。この講座は、MedCity21の医師が皆様に病気の治療や予防に関する知識を深めていただく場として、講演いたします。
みなさまの健康に少しでもお役に立ていただければと考えております。



第 54回

胃がん・大腸がんにならない生活習慣と早期発見の重要性

胃がんと大腸がんは、日本人に多いがんですが、日常生活の工夫と定期的な検診で予防や早期発見が可能です。胃がんはピロリ菌感染や塩分の摂りすぎ、大腸がんは赤肉や加工肉の多食、食物繊維不足、運動不足などが関係します。生活習慣を整えることで、がんの発生を抑えることができます。また、検診で早期に発見できれば9割以上の方が治る時代です。

本講演では、最新の研究データを交えながら、がんにならないための具体的な生活習慣と、検診を通じた早期発見の大切さについてわかりやすくお話しします。

※撮影・編集の都合により公開日が変更となる場合があります

日 時

2025年12月 1日(月) ～ 2026年 1月 6日 (火)
オンライン配信

講 師

渡邊 俊雄（大阪公立大学大学院医学研究科 先端予防医療学）

対 象

どなたでもご視聴いただけます。

受講料

無料（接続環境により通信料にご注意ください）

閲覧方法

インターネットにてご視聴いただけます。

【大阪公立大学 公開講座】

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-06423.html>



◆お問い合わせ先◆

大阪公立大学医学部・附属病院先端予防医療部附属クリニックMedCity21
〒545-6090
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43あべのハルカス21階
TEL：06-6624-4010（平日9時～16時30分）

共催：阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン